



(生長の速いファルカタ成木)

株主の皆様へ

第57期 報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

ECO-RING SYSTEM

未来を見据えた植林事業を推進しています。



南海プライウッド株式会社

[経営理念]

私たち南海プライウッドは、独自の発想と経営で革新にチャレンジし、お客様の求める真の価値を創造し、ステークホルダーおよび社会との調和ある安定成長を実現します。

[コーポレートステートメント]

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。

安心・安全・快適。品質第一のものづくりを推進し、自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために社会に対し3つの誓約を実践します。

行動規範 理念実現のための 3つのPROMISE

1 暮らし+INNOVATION

安定持続社会のために企業倫理を守ります。
ステークホルダーの安心の暮らしを守るためにCSR/コンプライアンスを経営の中枢においた態勢を構築します。

2 心+INNOVATION

お客様の心を満たします。
大切なお客様の笑顔を守り、信頼を築く態勢を構築します。

3 環境+INNOVATION

あらゆる環境の持続に努めます。
自然・社会・人の環境持続を優先した態勢を構築します。

ごあいさつ

代表取締役社長

丸山 徹



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。ここに第57期報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の景気刺激策の効果もあり、景気底打ちの兆しが出て緩やかな回復基調になりましたが、円高やデフレによる企業収益の圧迫と雇用環境の悪化により、依然として厳しい経済環境が続きました。

当住宅業界におきましては、雇用不安や個人所得の不透明感による住宅の買い控えが続き、新設住宅着工戸数が大幅に減少したことにより、住宅業界を取り巻く環境は極めて厳しい状況となりました。

このような状況のなか、当社グループは、新設住宅着工戸数80万戸においても収益の計上できる企業体質に改善すべく経営基盤の整備に取り組みました。業務効率の改善を目的に基幹系情報システムの再構築を計画し準備を進めてまいりました。また、原材料を安定的に確保するため、マレーシアとインドネシアの2ヶ所に子会社を設けておりますが、昨今の市場動向、事業環境の変化を勘案し、生産の効率化について検討しました結果、海外の生産拠点をインドネシアヶ所に統合し、マレーシアの子会社SENTUHAMONI SDN.,BHD.および同社関係会社のEDA KILANGPAPAN SDN.,BHD.は解散することいたしました。

先行きの景気は、緩やかな回復傾向を辿ると思っておりますが、当面不透明な状況が続いていくと予想しております。当住宅業界におきましては、住宅業界が縮小激変するなか、ますます競争が激化していき、厳しい状況が続いていくと推測しております。

当社グループといたしましては、グループ一丸となり経営資源の集中、製品のコストダウン、新製品の開発に全力投球し、収納材のトップメーカーを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

+++ INNOVATION NEWS

NANKAIの環境への取り組み
2010年1月 FSC-CoC認証を取得



森林関連の写真はイメージ(植林地視察時の様子)



アートフロアLIP6 オリジナルシリーズ メルオーク/ライト

豊かな森林環境を守るためのFSC森林認証制度。 南海プライウッドは、FSC-CoC認証を取得しました。

アートフロアLIP6 オリジナルシリーズの管理システムがFSC-CoC認証を取得しました。

環境破壊につながる違法伐採や資源枯渇を防ぐため、

国際的な機関FSC (Forest Stewardship Council : 森林管理協議会) が

独立した第三者機関を通じて承認した、

環境に配慮したFSC森林認証の森から生まれた資源を正しく加工・流通させている

環境優先型製品の管理システムに与えられる認証制度です。



責任ある森林管理のマーク
SGS-COC-007223
©1996 Forest Stewardship Council A.C.

対象製品：アートフロアLIP6 オリジナルシリーズ(フローリング材) 認証番号：SGS-COC-007223

NEWS RELEASE



全身を映せるミラー扉と壁厚を利用した収納ボックスとの組み合わせで生まれた「miloat ミロート」。中の収納ボックスはスリッパ収納ボックスと小物収納ボックスの2タイプご用意。スリッパや小物を空間を狭めることなくすっきり収納できます。収納としての機能を持ちながら、普段は姿見としても利用できる、画期的な製品です。



内部：スリッパ収納ボックス

内部：小物収納ボックス

収納材製品

シューズクロークシステム

wallzet ENOAK

NEW ウォールゼット エノーク

玄関をすっきりと
気持ちのいい空間に保ちたい。
外で使うものは、玄関周辺に置いておきたい。
玄関に大容量の収納がほしい。
そんな時、
ウォールゼットエノークが大活躍します!





化粧梁／ブラック



化粧梁／ナチュラル

日々の生活に化粧梁というアクセントを。

床材製品他

インテリアパーツ

化粧梁 NEW けしょうばり

化粧梁を取り付けると空間に広がりがあります。
お好みの位置に設置したり様々な加工を施すことにより、
様々な表情の空間が生まれます。



ArtFloor LIVL
BEAT MAPLE

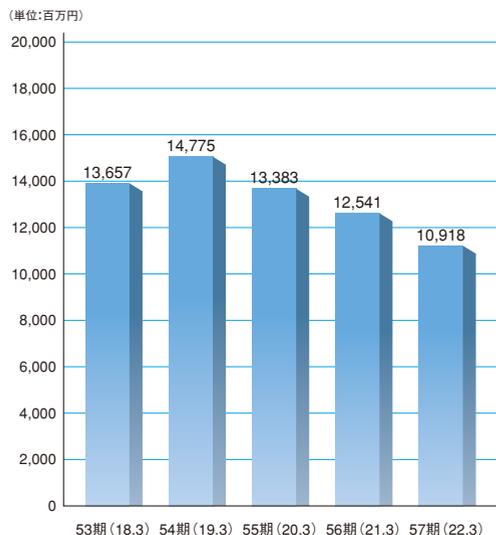
New Design DEBUT ビートメイプル

新柄「ビートメイプル」登場。

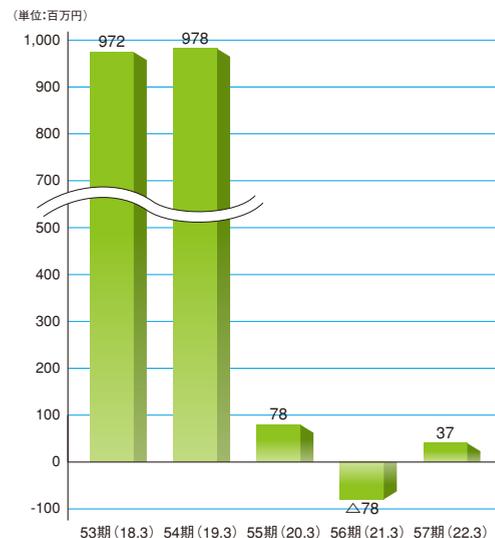
2010年4月より、12mmフロアに
新しくビートメイプル柄が加わりました。
入皮や染み模様の特徴的な変化を加えて
個性豊かな木目を表現し、
よりムク板らしさが味わえる
ナチュラルテイストのフロアです。



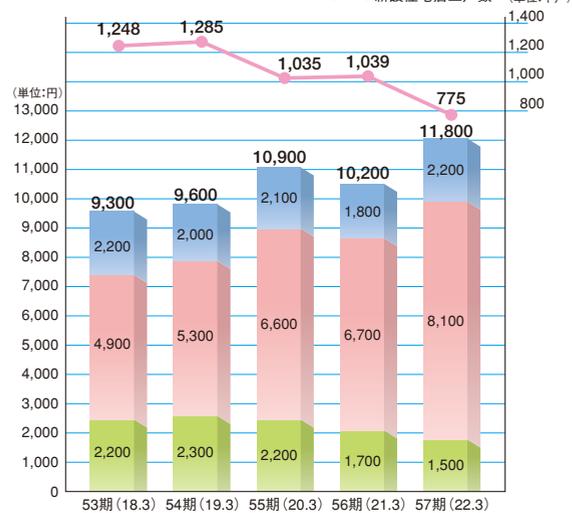
▽売上高の推移



▽経常利益の推移

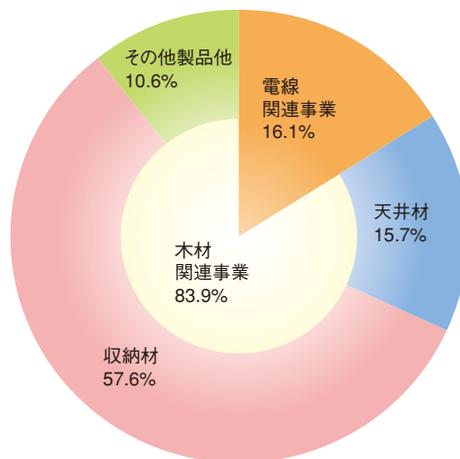


▽新設住宅着工一戸当たりの 木材関連事業の売上高推移



注) 売上高は、外部顧客に対する売上高であります。

▽セグメント別の連結売上高構成



当期の概況

当社グループでは、新設住宅着工戸数の激減により大変厳しい事業環境のなかホームビルダー、ハウスメーカーへの新規製品の指定獲得活動を強化し、一戸当たり売上高の増加に努めてまいりました。

木材関連事業におきましては、収納材製品を中心とする新規製品の販売強化に努めてまいりましたが、天井材売上高は前年同期比10.3%の減少、収納材売上高は同じく10.3%の減少、床材売上高も同じく33.8%の減少となりました。

一方、電線関連事業につきましては、建設物件の激減、公共投資の抑制等、厳しい市場環境での販売活動となり、受注の拡大には至りませんでした。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高109億18百万円、営業損失51百万円、経常利益37百万円、当期純損失2億21百万円となりました。

次期の見通し

今後のわが国経済は、長期化する円高基調とデフレ懸念により景気の回復は弱含みで推移するものと予測しております。当社グループといたしましては、引き続き経営基盤の強化に努め、グループの業績改善に全力で取り組んでまいります。

木材関連事業におきましては、収納材製品を中心とする重点拡販製品の販売強化およびオドア、新柄フローア等、新製品の拡販を基本的営業戦略として売上高の増加を目指してまいります。

一方、電線関連事業につきましては、全社をあげて営業基盤の強化に取り組み、顧客のニーズに対応できる提案営業活動を推進し地域密着型企业へと変化していく所存であります。

次期は、連結売上高110億円、営業利益1億円、経常利益2億30百万円、当期純利益80百万円になるものと予想しております。

▼連結業績の推移

(単位:百万円)

項 目	53期 (18.3)	54期 (19.3)	55期 (20.3)	56期 (21.3)	57期 (22.3)
売 上 高	13,657	14,775	13,383	12,541	10,918
経 常 利 益 (△経常損失)	972	978	78	△78	37
当 期 純 利 益 (△当期純損失)	639	549	△21	△283	△221
総 資 産	20,329	20,030	18,743	17,409	17,442
純 資 産	16,422	16,879	16,440	15,685	15,550
自己資本比率	80.8%	84.3%	87.5%	90.9%	88.9%

連結財務諸表の要旨

連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成21年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成22年3月31日現在)
■資産の部		
流動資産	8,496	9,017
現金及び預金	1,118	2,073
受取手形及び売掛金	3,382	3,969
商品及び製品	902	668
仕掛品	548	546
原材料及び貯蔵品	2,096	1,432
繰延税金資産	226	202
デリバティブ債権	20	—
その他	207	194
貸倒引当金	△6	△69
固定資産	8,913	8,424
有形固定資産	7,475	7,064
建物及び構築物	1,992	1,844
機械装置及び運搬具	804	642
工具、器具及び備品	39	44
土地	4,628	4,498
建設仮勘定	10	34
無形固定資産	61	125
投資その他の資産	1,376	1,234
投資有価証券	688	596
長期貸付金	53	—
その他	636	638
貸倒引当金	△2	0
資産合計	17,409	17,442

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日現在)	当連結会計年度 (平成22年3月31日現在)
■負債の部		
流動負債	1,476	1,662
支払手形及び買掛金	643	803
短期借入金	100	100
未払金	242	342
未払費用	59	63
未払法人税等	26	14
未払消費税等	77	82
賞与引当金	100	93
デリバティブ債務	207	91
その他	18	68
固定負債	248	229
繰延税金負債	56	41
退職給付引当金	142	149
役員退職慰労引当金	22	10
その他	27	28
負債合計	1,724	1,892
■純資産の部		
株主資本	15,963	15,692
資本金	2,121	2,121
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	12,103	11,833
自己株式	△127	△127
評価・換算差額等	△302	△178
その他有価証券評価差額金	43	2
繰延ヘッジ損益	△111	△55
為替換算調整勘定	△233	△126
少数株主持分	24	36
純資産合計	15,685	15,550
負債・純資産合計	17,409	17,442

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	当連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売上高	12,541	10,918
売上原価	9,048	7,787
売上総利益	3,492	3,131
販売費及び一般管理費	3,465	3,183
営業利益(△営業損失)	27	△51
営業外収益	156	148
営業外費用	261	59
経常利益(△経常損失)	△78	37
特別利益	4	17
特別損失	238	189
税金等調整前当期純利益(△純損失)	△312	△133
法人税、住民税及び事業税	70	58
法人税等調整額	△99	24
少数株主利益	0	4
当期純利益(△純損失)	△283	△221

■損益ポイント

1. 営業外費用は、為替差損およびデリバティブ評価損が為替相場の変動により、前年度に比べ減少しております。
2. 特別損失は、訴訟関連損失の発生がありませんでしたので前年度に比べ減少しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで	当連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	702	1,240
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414	△244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△234	△49
現金及び現金同等物に係る換算差額	△102	4
現金及び現金同等物の増減(△)額	△50	951
現金及び現金同等物の期首残高	1,161	1,110
現金及び現金同等物の期末残高	1,110	2,062

▼連結子会社

木材関連事業

南海港運株式会社

(木材管理および荷役、運送業) [香川県高松市]

PT.NANKAI INDONESIA

(木材加工業) [インドネシア]

SENTUHAMONI SDN.,BHD.

(木材加工業) [マレーシア]

EDA KILANG PAPAN SDN.,BHD.

(木材加工業) [マレーシア]

電線関連事業

ナンリツ株式会社

(電気工事材料の販売業) [香川県高松市]

▼持分法適用関連会社

南海化工株式会社

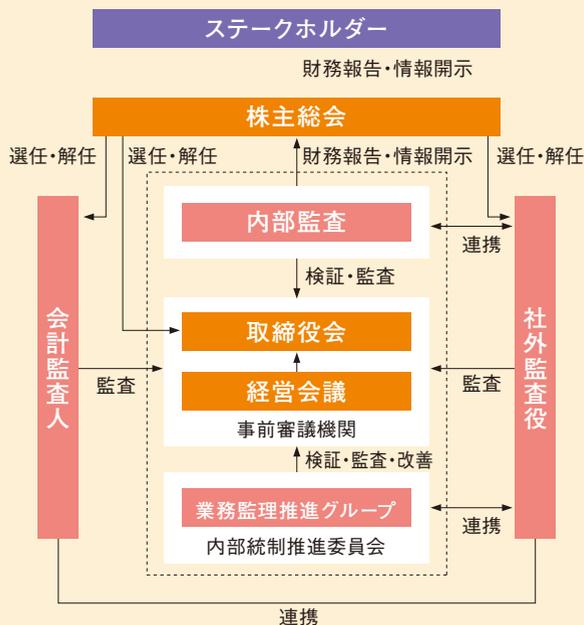
(一般管工事業) [香川県高松市]

CSR COMPLIANCE & GOVERNANCE

基本的な考え方

当社は、経営を取り巻く環境の変化に迅速かつ適切に対応できる経営システムを構築するとともに、企業の社会的責任を果たし、株主・投資家、取引先をはじめとするステークホルダーの信頼を得るため、その透明度を高め、より効率性・健全性を追求すべく、コーポレート・ガバナンスの強化に積極的に取り組んでいます。

また、当社のグループの連携を密にし、迅速な情報収集により経営判断が的確に実施できる経営システムの強化・充実に努めています。



子会社の解散

当社は、平成8年4月に原材料を安定的に確保するためマレーシアに SENTUHAMONI SDN., BHD. を設立、当社製品に使用する資材を供給する役割を果たしてきましたが、現在海外に二ヶ所ある生産拠点をインドネシア一ヶ所に統合し、SENTUHAMONI SDN., BHD. および同社関係会社の EDA KILANG PAPAN SDN., BHD. は、解散することいたしました。

商号：SENTUHAMONI SDN., BHD.
所在地：NO.3367 TAMAN FUJI JALAN SIN ON 91000 TAWAU, SABAH, MALAYSIA
代表者：大杉克彦
設立年月日：平成8年4月1日
事業の内容：製材・木材加工業
資本金：250,000RM (リンギット)
株主構成：当社100%
関係会社：EDA KILANG PAPAN SDN., BHD. (解散子会社の100%子会社)
決算期：12月

株式の状況

(平成22年3月31日現在)

総数

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	10,095,800株
株主数	738名(前期末比2名減)

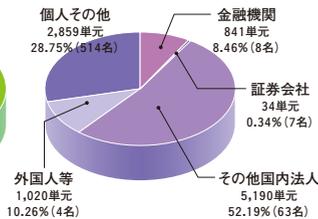
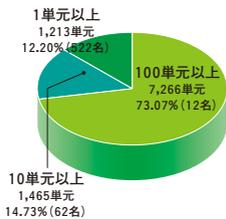
大株主

株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	2,943千株	30.35%
財団法人南海育英会	1,554	16.03
SIX SIS LTD.	564	5.81
株式会社百十四銀行	467	4.82
丸山修	344	3.55
株式会社愛媛銀行	243	2.50
CLARIDEN LEU LTD	212	2.18
SOCIETE GENERALE NRA NODTT	161	1.66
南海プライウッド従業員持株会	141	1.45
株式会社百十四ディーシーカード	128	1.32

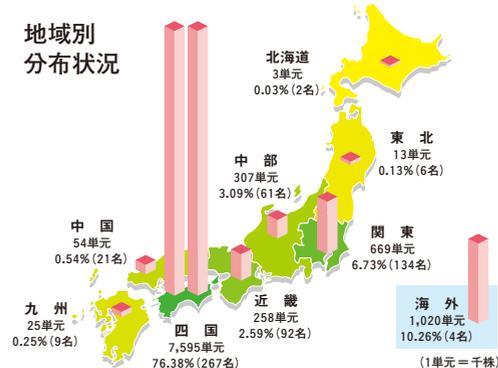
(注)当社は自己株式401,820株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

所有単元数別分布状況

所有者別分布状況



地域別分布状況



会社概要

(平成22年3月31日現在)

商号 南海プライウッド株式会社
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号
 電話 087 (825) 3615

インターネットホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日
 資本金 21億21百万円
 従業員数 367名(連結1,068名)
 事業内容 建築内装材の製造・販売
 事業所 志度工場
 〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地
 物流センター
 〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1
 朝日新町倉庫
 〒760-0064 香川県高松市朝日新町28番1号

役員

(平成22年3月31日現在)

代表取締役社長	丸山 徹	常勤監査役	高松 幸雄
取締役・執行役員	小紅 正晴	監査役	大川 俊徳
取締役・執行役員	藤村 岳志	監査役	岩部 達雄
取締役・執行役員	正箱 孝史	監査役	村田 剛
取締役・執行役員	丸山 宏	執行役員	小野 彰三
取締役・執行役員	玉置 康洋	執行役員	蓮井 孝治
		執行役員	松浦 義博

株主メモ

- 事業年度 / 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 / 6月
- 基準日 / 3月31日(その他必要があるときは、予め公告する一定の日)
- 株主名簿管理人 / 株式会社だいこう証券ビジネス
特別口座の口座管理機関
- 同事務取扱場所 /
〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
 - 郵便物送付先 同証券代行事務センター
 - 株式事務に関するご照会 フリーコール電話番号 0120-255-100
 - 特別口座に関するご照会 フリーコール電話番号 0120-351-465
 - インターネットホームページ <http://www.daiko-sb.co.jp>
- 上場取引所 / 大阪証券取引所 市場第二部(証券コード7887)
- 公告方法 / 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。



[TRIPLE CROSS トリプルクロス]

南海プライウッド経営理念の象徴化および、
その具体的活動領域をシンボル化しています。
CSR(企業の社会的責任)の課題に対応し
社会に向けての行動規範を3つの誓約として
+(プラス)のデザインに表し、
その領域で付加価値提案や社会貢献する
意志を表現しています。

LIFE = 暮らし

HEART = 心

ENVIRONMENT = 環境

